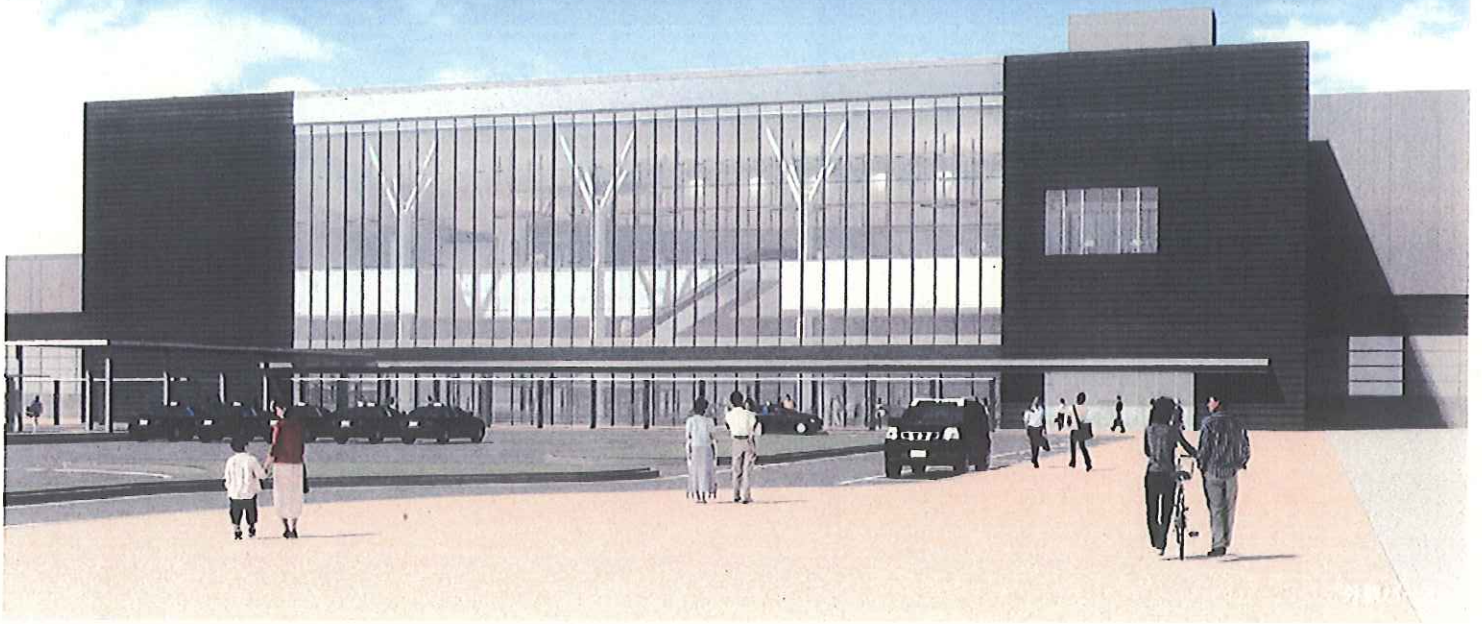


# 關 連 資 料



# 新函館北斗駅

自然と共に呼吸(いき)する  
モダンで温かみのある駅

北海道の新たな玄関口として、地域の自然を感じながらまちとの一体感を強調したデザインとしています。

大開口(エントランス)を設け、窓を通して駅とまちとの積極的な繋がりを意識し、駅に居ながら北斗の四季を感じられる設えとしています。

トラピスト修道院のポプラ並木をイメージさせる樹林フレーム構成は、北斗市の歴史と安らぎを感じさせる空間としています。



ホーム



コンコース



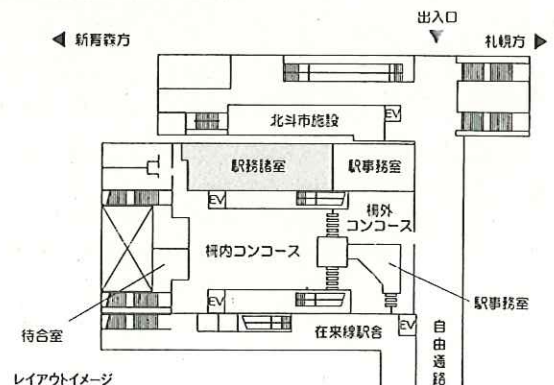
きじひき高原



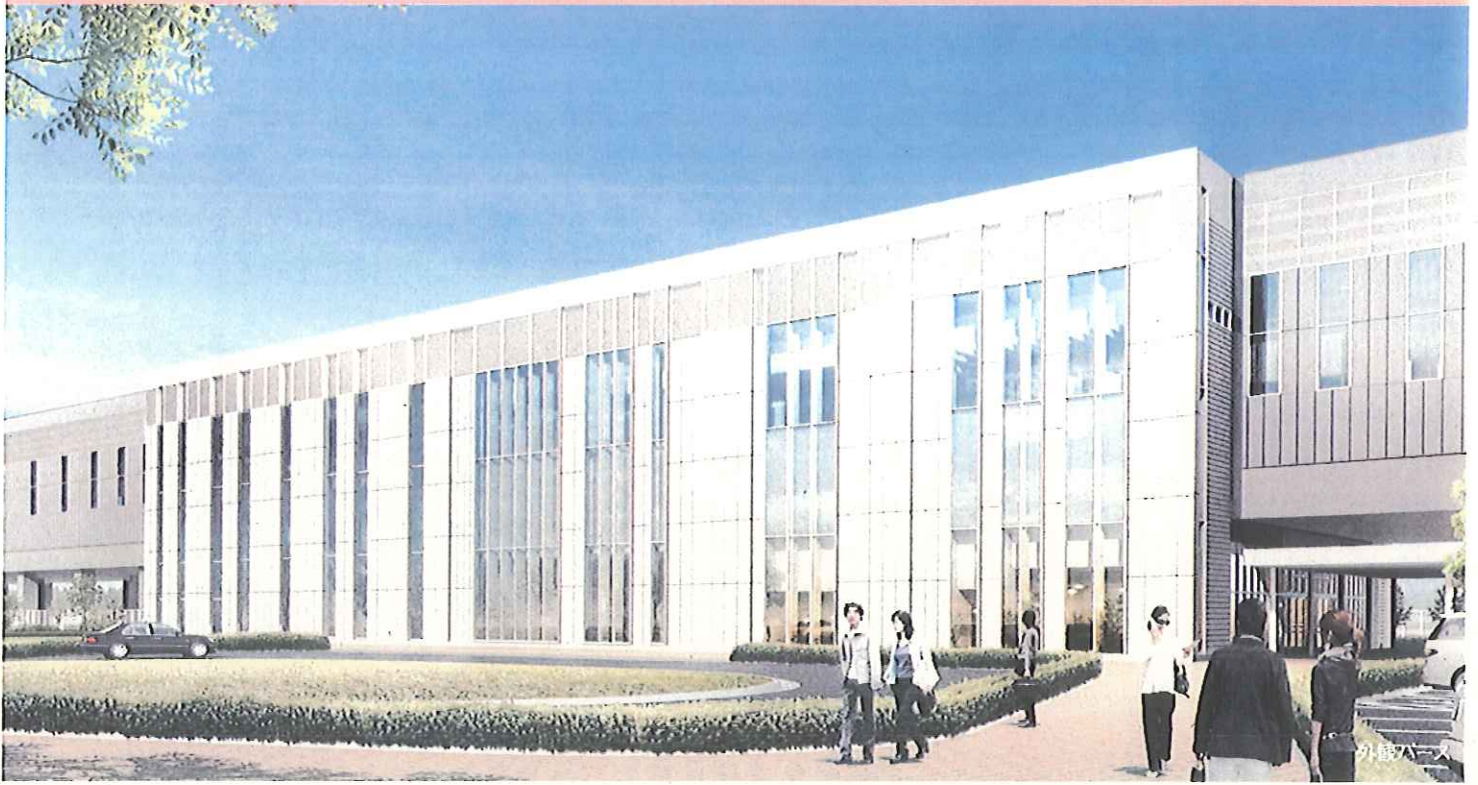
函館山と  
金森倉庫



トラピスト修道院と  
ポプラ並木



レイアウトイメージ



# 木古内駅

## Kikonai Station

波と森のプロムナード  
～北の交流発進地～

過去、現代、未来へつながる町の歴史性を、打ち寄せる波のリズムや木々の合間に満ちる木漏れ日にのせてデザインしています。

垂直性を協調したリブ状の壁面は、間隔を変え、寄せては返す津軽の浜辺の波を表現しています。同時に大地にしっかりと根を下ろし、たくましく生きる木々や人々をイメージしています。

窓から差し込むやわらかな日差しは、まっすぐに伸びた木々の幹を床面に描き、町の発展や小さな幸せの連続性を人々の心に刻みます。



サラキ峠

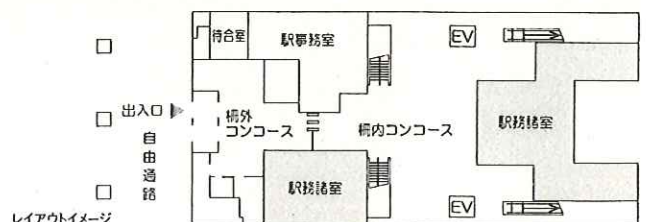


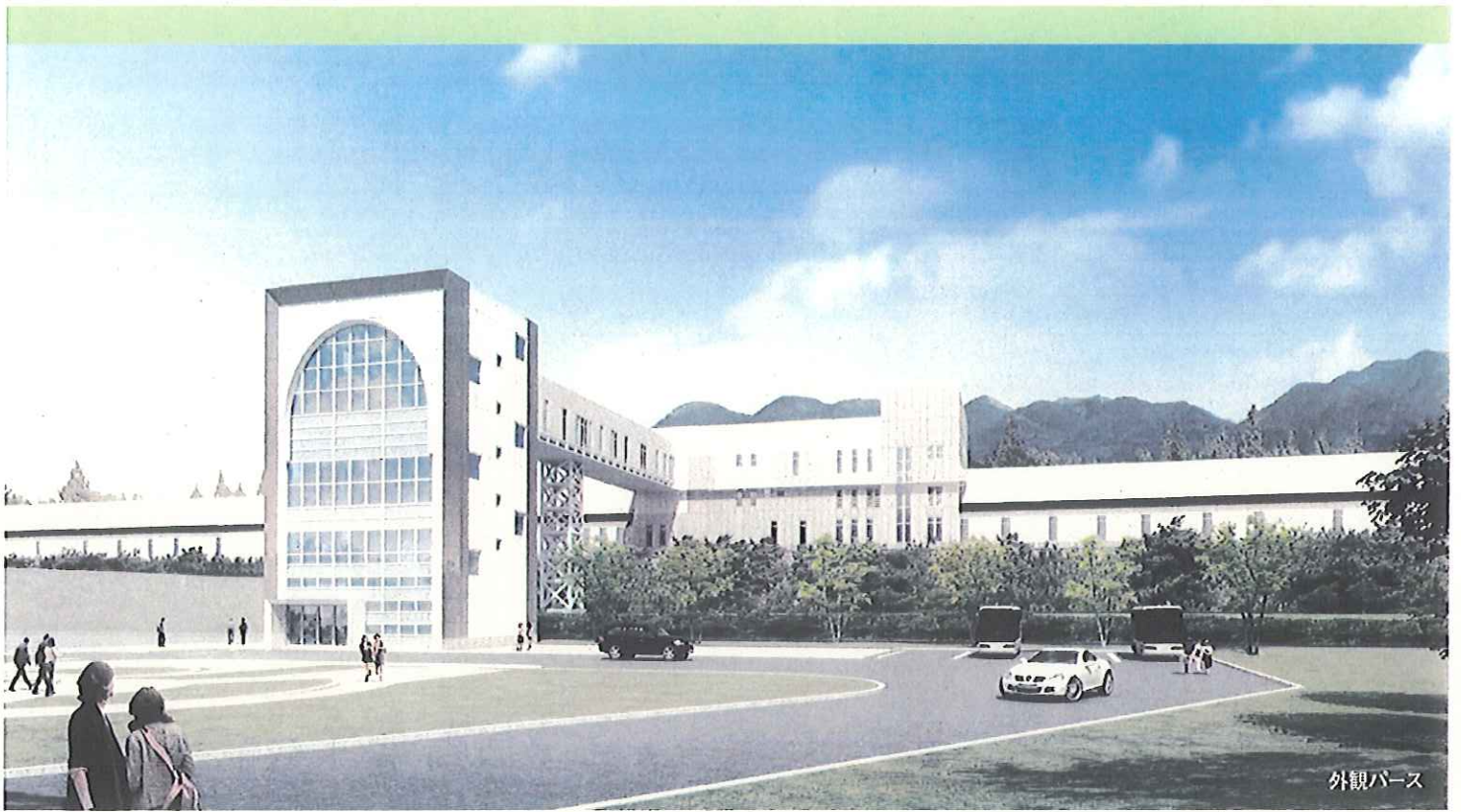
薬師山芝桜



寒中みそぎ

◀ 新青森方 ▶ 札幌方 ▶





外観バス

# 奥津軽いまべつ駅

本州最北の地から北の大地へ  
～津軽海峡の四季が感じられる駅～

今別町のシンボルである青函トンネルをゲート風にデザインし、そのガラス壁面から津軽の自然のイメージを発信し、地元の誇りと愛着が感じられるような駅としています。

シンボリックなアーチを冠した駅入口と奥に延びる連絡通路、背後の駅舎を結び付けて、青函トンネルとその先に広がる津軽海峡、更に北海道の北の大地のイメージをデザインしています。

最上階ではアーチ型の開口部から切り取られた風景から、トンネルと豊かな自然を感じさせます。



ホーム



コンコース



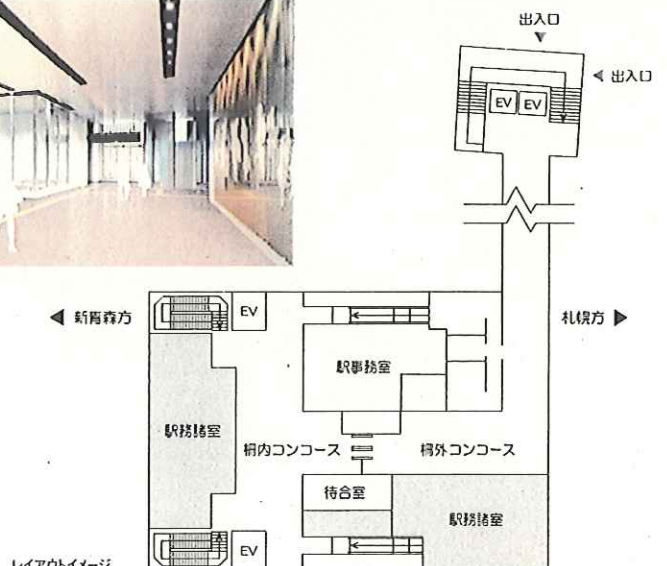
高野埼



荒馬祭り



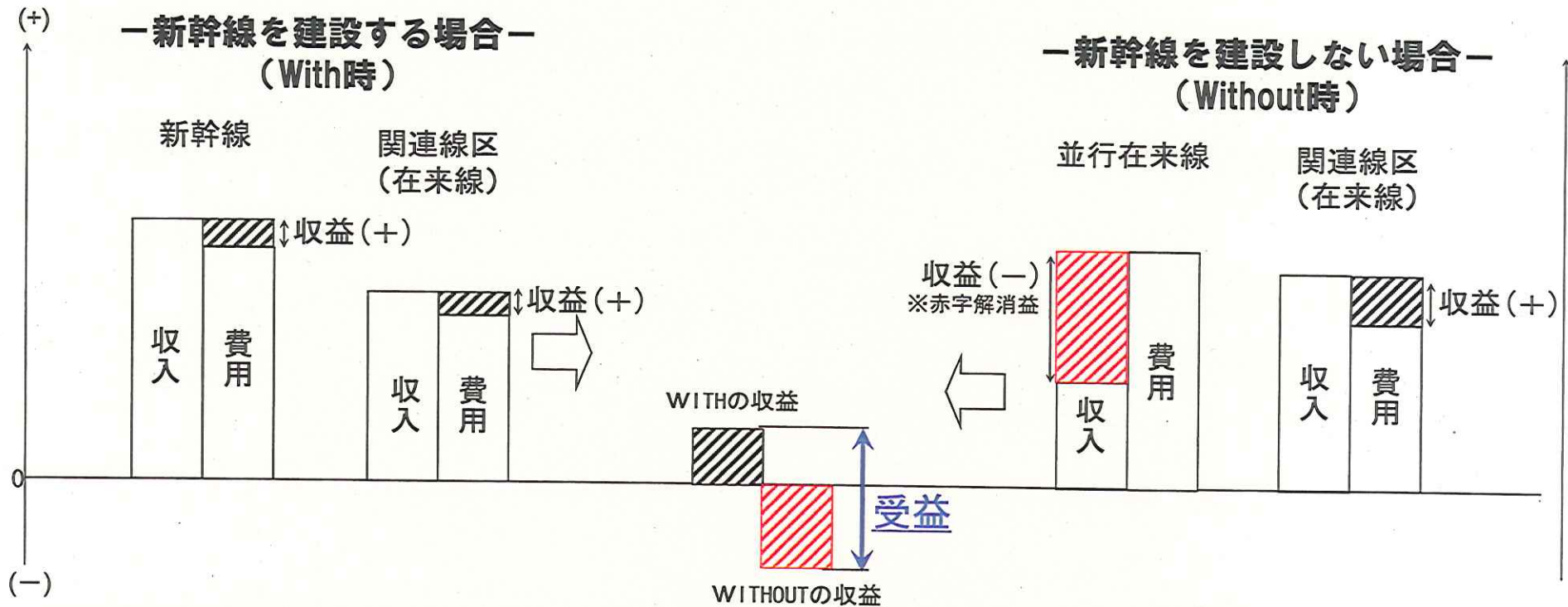
青函トンネル入口



レイアウトイメージ

# 貸付料について

- 営業主体 (JR) は、「受益」の範囲で貸付料を支払う。
- 受益 = 「新幹線を整備する場合 (With) の収益」 - 「新幹線を整備しない場合 (Without) の収益」  
 収益 = 「収入」 - 「費用」



○ 開業後30年間の受益を平均して、年額の貸付料額を算定。

○ 受益は、①整備に伴う増益効果 (関連線区の増を含む)、②並行在来線の分離効果 (赤字の切り離し) 等から構成される。

※ 関連線区: 新幹線の営業主体の営業する線区のうち、新幹線整備に伴い、輸送密度に有意な差が見込まれる線区 (100人/日以上) の差を対象)

平成 27 年 10 月 13 日  
北海道旅客鉄道株式会社

## 北海道新幹線の特急料金等について

平成 28 年 3 月 26 日（土）に開業する北海道新幹線 新青森・新函館北斗間にかかわる特急料金について、本日、国土交通大臣に認可申請いたしました。

今回の申請は、北海道新幹線に適用する特急料金の上限について申請するものです。各区間の特急料金等は、別紙 1 をご覧ください。

なお、本日申請しました特急料金の上限の額の範囲内で設定する個々の区間の特急料金や、グリーン料金、グランクラス料金の各料金につきましては、本申請に対する認可の後、届出により設定を行う予定です。

具体的な各区間の運賃・各料金等については、別紙 2～4 をご覧ください。

また、北海道新幹線と東北新幹線をまたがって利用する場合（新函館北斗・木古内・奥津軽いまべつの各駅と、七戸十和田～東京間の各駅との区間を乗車する場合）の運賃・各料金等については、別紙 5 をご覧ください。

北海道新幹線における商品（おトクなきっぷ）は別紙 6 のとおり検討している他、東北新幹線にまたがる区間における設定などについては決まり次第、改めてお知らせいたします。

本件プレスリリースは、北海道運輸・航空記者クラブ、ときわクラブ、丸の内記者クラブ、JR 記者クラブ、国土交通記者会および青森県内の報道機関にお届けしています。

**【お問い合わせ先】**

北海道旅客鉄道株式会社 広報部 電話 011-700-5731

別紙1 本日認可申請した北海道新幹線の特急料金の上限額（自由席）

（単位：キロ、円）

新青森 からの 営業キロ		新青森	奥津軽 いまべつ	木古内
38.5	奥津軽いまべつ	1,990		
113.3	木古内	3,930	1,990	
148.8	新函館北斗	3,930	3,930	1,990

別紙2-1 北海道新幹線の指定席特急料金等

(単位：円)

		新青森	奥津軽 いまべつ	木古内
奥津軽いまべつ	運賃	740		
	特急料金	2,510		
	合計	3,250		
木古内	運賃	2,160	1,450	
	特急料金	3,320	2,510	
	合計	5,480	3,960	
新函館北斗	運賃	2,810	2,160	740
	特急料金	4,450	3,320	2,510
	合計	7,260	5,480	3,250

- ※ 網掛けの特急料金は、認可後、上限の範囲内として届出により設定予定のものです。
- ※ 特急料金は通常期に普通車指定席をご利用の場合のもので、閑散期は200円引き、繁忙期は200円増しとなります。(\*)
- ※ 小児は運賃・特急料金それぞれ半額（5円のは数は切り捨て）です。

\* (参考) シーズン別の指定席特急料金

JR各社間を利用する場合と、JR北海道内のみを利用する場合で、通常期・閑散期・繁忙期の期間が異なりますが、北海道新幹線にはJR各社間を利用する場合の通常期・閑散期・繁忙期を適用します。

北海道新幹線に適用する通常期・閑散期・繁忙期の期間

閑散期	1月16日～2月末日、6月、9月、11月1日～12月20日の期間の月～木曜日（ただし、祝日及びその前日と振替休日を除きます）
繁忙期	3月21日～4月5日、4月28日～5月6日、7月21日～8月31日、12月25日～1月10日
通常期	閑散期、繁忙期以外の日です



別紙 2-2 北海道新幹線の自由席特急料金等

(単位：円)

		新青森	奥津軽 いまべつ	木古内
奥津軽いまべつ	運賃	740		
	特急料金	1,310		
	合計	2,050		
木古内	運賃	2,160	1,450	
	特急料金	2,800	1,490	
	合計	4,960	2,940	
新函館北斗	運賃	2,810	2,160	740
	特急料金	3,930	2,800	1,310
	合計	6,740	4,960	2,050

- ※ 網掛けの特急料金は、認可後、届出により設定予定のものです。
- ※ 北海道新幹線「はやぶさ」「はやて」の普通車は全席指定席のため、自由席特急券の発売は行いませんが、新青森～新函館北斗間の各駅相互間は特定特急券・立席特急券を発売します。
- ※ 特定特急券は、座席の指定はできませんが普通車の空いている席をご利用になれます。
- ※ 立席特急券は、満席の場合に発売します。
- ※ 自由席特急料金・特定特急料金・立席特急料金は同額です。
- ※ 小児は運賃・特急料金それぞれ半額（5円のは数は切り捨て）です。

別紙3 北海道新幹線のグリーン料金

(単位：円)

	新青森	奥津軽 いまべつ	木古内
奥津軽いまべつ	1,280		
木古内	2,750	1,280	
新函館北斗	2,750	2,750	1,280

※ グリーン車をご利用になる場合は、通常期の指定席特急料金（別紙2-1）から520円引きした額に、グリーン料金（同年同額、大人・小児同額）を加えます。

(例)

新青森～新函館北斗でグリーン車をご利用の場合

運賃2,810円＋特急料金3,930円（4,450円－520円）＋グリーン料金2,750円＝9,490円

別紙4-1 北海道新幹線のグランクラス料金

(単位：円)

	新青森	奥津軽 いまべつ	木古内
奥津軽いまべつ	6,420		
木古内	7,890	6,420	
新函館北斗	7,890	7,890	6,420

※ グランクラスをご利用になる場合は、通常期の指定席特急料金（別紙2-1）から520円引きした額に、グランクラス料金（同年同額、大人・小児同額）を加えます。

(例)

新青森～新函館北斗でグランクラスをご利用の場合

運賃2,810円＋特急料金3,930円（4,450円－520円）＋グランクラス料金7,890円＝14,630円

別紙4-2 北海道新幹線のグランクラス料金（シートのみサービスの場合）

(単位：円)

	新青森	奥津軽 いまべつ	木古内
奥津軽いまべつ	4,370		
木古内	5,840	4,370	
新函館北斗	5,840	5,840	4,370

※ シートのみサービスの列車のグランクラスをご利用になる場合の料金表です。

※ グランクラスをご利用になる場合は、通常期の指定席特急料金（別紙2-1）から520円引きした額に、グランクラス料金（同年同額、大人・小児同額）を加えます。

(例)

新青森～新函館北斗でグランクラス（シートのみサービス）をご利用の場合

運賃2,810円＋特急料金3,930円（4,450円－520円）＋グランクラス料金5,840円＝12,580円

## 別紙5 北海道新幹線と東北新幹線の相互間の特急料金等について

### 1 基本的な考え方

#### (1) 特急料金・グリーン料金

北海道新幹線と東北新幹線の相互間をご利用になる場合の特急料金及びグリーン料金は、北海道新幹線の特急料金及びグリーン料金と東北新幹線の特急料金及びグリーン料金を合算します。なお、指定席特急料金は、全区間を通じて1席分の座席指定料金（520円：通常期）とします。

【例】新函館北斗～東京間の指定席特急料金（大人・通常期・「はやぶさ」利用）

新函館北斗～新青森間（指定席特急料金）	4,450円
新青森～東京間（指定席特急料金）	+ 7,200円
（座席指定料金）	- 520円
	<hr/>
	11,130円

【例】新函館北斗～東京間のグリーン料金（大人・小児同額）

新函館北斗～新青森間（グリーン料金）	2,750円
新青森～東京間（グリーン料金）	+ 5,140円
	<hr/>
	7,890円

#### (2) グランクラス料金

北海道新幹線と東北新幹線の相互間をご利用になる場合のグランクラス料金は、他社新幹線にまたがって利用する場合の北海道新幹線のグランクラス料金と、他社新幹線にまたがって利用する場合の東北新幹線のグランクラス料金を合算します（詳しくは参考資料（4）及び（5）をご覧ください）。

【例】新函館北斗～東京間のグランクラス料金（大人・小児同額）

新函館北斗～新青森間（グランクラス料金*）	6,860円
新青森～東京間（グランクラス料金*）	+ 9,250円
	<hr/>
	16,110円

\*印は、他社新幹線にまたがって利用する場合のグランクラス料金です。

2 奥津軽いまべつ・東北新幹線の各駅相互間の指定席特急料金

奥津軽いまべつ・東北新幹線の各駅相互間をご利用になる場合は、奥津軽いまべつ～新青森間を立席でご利用になる場合の特定特急料金（1,310円）と、東北新幹線を立席等でご利用になる場合の立席特急料金又は特定特急料金を合算し、座席指定料金（大人・通常期：520円）を加えた料金とします。

【例】奥津軽いまべつ～東京間の指定席特急料金（大人・通常期・「はやぶさ」利用）

		所定料金	
奥津軽いまべつ～新青森間（特定特急料金）	1,310円	(1,990円)	
新青森～東京間（立席特急料金）	+ 6,680円	(6,680円)	
	（座席指定料金）	+ 520円	(520円)
	8,510円	(9,190円)	
			差額 ▲680円

3 北海道新幹線各駅・七戸十和田相互間の指定席特急料金

北海道新幹線の各駅・七戸十和田相互間をご利用になる場合は、北海道新幹線を立席等でご利用になる場合の立席特急料金又は特定特急料金と、新青森～七戸十和田間を立席等でご利用になる場合の特定特急料金（860円）を合算し、座席指定料金（大人・通常期：520円）を加えた料金とします。

【例】新函館北斗～七戸十和田間の指定席特急料金（大人・通常期）

		所定料金	
新函館北斗～新青森間（特定特急料金）	3,930円	(3,930円)	
新青森～七戸十和田間（特定特急料金）	+ 860円	(1,840円)	
	（座席指定料金）	+ 520円	(520円)
	5,310円	(6,290円)	
			差額 ▲980円

別紙6 北海道新幹線におけるおトクなきっぷの設定例

区 間	発売額 (※注1)	所定の運賃・料金	割引率								
新青森～新函館北斗 (普通車指定席・大人片道)	4,350 円	<table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>運 賃</td> <td>2,810 円</td> </tr> <tr> <td>特急料金 (※注2)</td> <td>3,930 円</td> </tr> <tr> <td>座席指定料金</td> <td>520 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,260 円</td> </tr> </table>	運 賃	2,810 円	特急料金 (※注2)	3,930 円	座席指定料金	520 円	計	7,260 円	4割引
運 賃	2,810 円										
特急料金 (※注2)	3,930 円										
座席指定料金	520 円										
計	7,260 円										

発売条件

- ・早期申込・列車・席数・インターネット予約(ご利用登録が必要)限定で発売を検討しています。
- ・その他の設定区間や、発売及び利用にあたっての諸条件は、決まり次第お知らせします。

※注1・・・認可後、届出により設定予定のものです。

※注2・・・認可申請中の特急料金です。

【参考資料】北海道新幹線と東北新幹線にまたがってご利用になる場合の運賃・料金等

(1) 普通車指定席をご利用の場合 (大人・通常期)

(単位：円)

駅名	東京	上野	大宮	仙台	古川	くりこま 高原	一ノ関	水沢 江刺	北上	新花巻	盛岡	いわて 沼宮内	二戸	八戸	七戸 十和田	
奥津軽 いまべつ	運賃	10,550	10,550	10,550	6,870	6,010	5,690	5,470	5,150	4,820	4,500	3,740	3,420	2,660	2,340	1,560
	特急料金	8,510	8,300	7,780	6,260	6,260	5,510	5,400	5,400	5,400	5,400	4,420	4,420	4,420	3,670	2,690
	合計	19,060	18,850	18,330	13,130	12,270	11,200	10,870	10,550	10,220	9,900	8,160	7,840	7,080	6,010	4,250
木古内	運賃	11,340	11,340	11,020	7,780	7,240	7,020	6,700	6,160	5,840	5,840	5,300	4,970	4,220	3,570	2,810
	特急料金	10,000	9,790	9,270	7,750	7,750	7,000	6,890	6,890	6,890	6,890	5,910	5,910	5,910	5,160	4,180
	合計	21,340	21,130	20,290	15,530	14,990	14,020	13,590	13,050	12,730	12,730	11,210	10,880	10,130	8,730	6,990
新函館北斗	運賃	11,560	11,560	11,340	8,430	7,780	7,560	7,020	6,700	6,480	6,480	5,840	5,300	4,970	4,220	3,570
	特急料金	11,130	10,920	10,400	8,880	8,880	8,130	8,020	8,020	8,020	8,020	7,040	7,040	7,040	6,290	5,310
	合計	22,690	22,480	21,740	17,310	16,660	15,690	15,040	14,720	14,500	14,500	12,880	12,340	12,010	10,510	8,880

※東京～新花巻間各駅の特急料金は、「はやぶさ号」をご利用の場合の金額です。

(2) 特定特急料金をご利用の場合 (大人)

(単位：円)

駅名	盛岡	いわて 沼宮内	二戸	八戸	七戸 十和田	
奥津軽 いまべつ	運賃	3,740	3,420	2,660	2,340	1,560
	特急料金	3,900	3,900	3,900	3,150	2,170
	合計	7,640	7,320	6,560	5,490	3,730
木古内	運賃	5,300	4,970	4,220	3,570	2,810
	特急料金	5,390	5,390	5,390	4,640	3,660
	合計	10,690	10,360	9,610	8,210	6,470
新函館北斗	運賃	5,840	5,300	4,970	4,220	3,570
	特急料金	6,520	6,520	6,520	5,770	4,790
	合計	12,360	11,820	11,490	9,990	8,360

(3) グリーン料金 (大人・小児同額)

(単位：円)

駅名	東京	上野	大宮	仙台	古川	くりこま 高原	一ノ関	水沢 江刺	北上	新花巻	盛岡	いわて 沼宮内	二戸	八戸	七戸 十和田
奥津軽いまべつ	6,420	6,420	5,390	5,390	5,390	4,370	4,370	4,370	4,370	4,370	3,340	3,340	3,340	2,310	2,310
木古内	7,890	7,890	6,860	6,860	6,860	5,840	5,840	5,840	5,840	5,840	4,810	4,810	4,810	3,780	3,780
新函館北斗	7,890	7,890	6,860	6,860	6,860	5,840	5,840	5,840	5,840	5,840	4,810	4,810	4,810	3,780	3,780

(4) グランクラス料金 (大人・小児同額)

(単位：円)

駅名	東京	上野	大宮	仙台	古川	くりこま 高原	一ノ関	水沢 江刺	北上	新花巻	盛岡	いわて 沼宮内	二戸	八戸	七戸 十和田
奥津軽いまべつ	14,640	14,640	13,610	13,610	13,610	12,590	12,590	12,590	12,590	12,590	11,560	11,560	11,560	10,530	10,530
木古内	16,110	16,110	15,080	15,080	15,080	14,060	14,060	14,060	14,060	14,060	13,030	13,030	13,030	12,000	12,000
新函館北斗	16,110	16,110	15,080	15,080	15,080	14,060	14,060	14,060	14,060	14,060	13,030	13,030	13,030	12,000	12,000

(5) グランクラス料金 (シートのみサービス/大人・小児同額)

(単位：円)

駅名	東京	上野	大宮	仙台	古川	くりこま 高原	一ノ関	水沢 江刺	北上	新花巻	盛岡	いわて 沼宮内	二戸	八戸	七戸 十和田
奥津軽いまべつ	10,540	10,540	9,510	9,510	9,510	8,490	8,490	8,490	8,490	8,490	7,460	7,460	7,460	6,430	6,430
木古内	12,010	12,010	10,980	10,980	10,980	9,960	9,960	9,960	9,960	9,960	8,930	8,930	8,930	7,900	7,900
新函館北斗	12,010	12,010	10,980	10,980	10,980	9,960	9,960	9,960	9,960	9,960	8,930	8,930	8,930	7,900	7,900



## 北海道新幹線で使用する主な保守用車等の導入について

- 北海道新幹線における安全安定輸送の確保や乗心地の維持を行うため、新青森駅～新函館北斗駅間で使用する保守用車の導入
- 新幹線と在来線が共用走行する区間は「三線軌道」となっていることから、これに対応した専用の保守用車の導入
- 新幹線車両の検査・修繕において、編成を分割するため自走出来ない車両を車両基地内で移動させる専用機械の導入

### 1. 確認車【日本製 6台 約1億2千万円/台】

新青森駅～新中小国信号場、及び木古内駅～新函館北斗駅間の新幹線運転区間において、夜間作業時間帯における保守作業後の落失物等の有無や、新幹線車両が走行するための設備の安全を確認するため、支障物検知装置を搭載した「確認車」を導入しました。



【確認車】

### 2. 高所作業車【日本製 4台 約1億円/台】・架線延線車【日本製 2台 約2億5千万/台】

新幹線車両等が走行することによる架線の摩耗状態等を至近距離で検査するために使用する「高所作業車」、及び、電力設備の障害復旧及び更新工事において架線の張り替え及び旧線の巻き取り時使用する「架線延線車」を導入しました。



【高所作業車】



【架線延線車】

3. マルチプルタイタンパー【オーストリア製 1台 約4億円】(平成28年3月以降導入予定)

列車が繰り返し走行することにより、線路に軌道変位(ゆがみ)が発生しますが、これを放置すると乗心地が悪化するだけでなく、最悪の場合は脱線事故に至ることとなります。このゆがみを整正するため、「マルチプルタイタンパー」を導入します。この作業車の「道床つき固め用ツール」はマクラギ方向に可動できるタイプであることから、共用走行区間の三線軌道等の複雑な構造においても対応可能となっています。



【マルチプルタイタンパー】



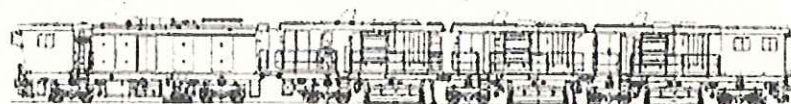
【道床つき固め用ツール】

4. レール削正車【スイス製 1台 約19億円】(平成28年1月以降導入予定)

列車が繰り返し走行することにより、レールの頭頂面に微細な凹凸が発生しますが、「レール削正車」を導入してレール頭頂面を削正することで、列車通過時に発生する騒音を低減するとともに、線路に与えるダメージの軽減、軌道材料の延命化が図れます。今回導入する「レール削正車」には24個の砥石が設置されており、標準軌及び狭軌で使用可能なタイプとしていることから、共用走行区間において3本のレールを同時に削正することができます。



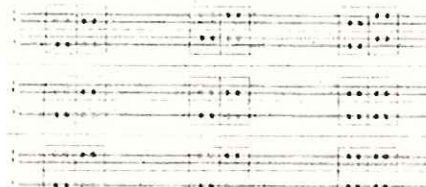
【レール削正車】



三線軌道用

在来線専用

新幹線専用



凡例：A標準軌専用、B狭軌専用、C共用

【レール削正作業】

### 5. 新幹線用除雪車【日本製 9台 約6千万円/台】

北海道新幹線の三線軌道においても除雪可能な「新幹線用除雪車」を導入しました。この除雪車は、軌間内（レールとレールの間）の積雪を除去するため、軌間内に除雪用の鉄板（フランジヤー）を降下させることで新幹線車両の走行に支障が無いよう除雪しますが、他の新幹線運転線区では例のない三線軌道の形状に合わせたフランジヤーを搭載しています。



【新幹線用除雪車】

### 6. 入換動車【日本製 1台 約1億4千万円】

北海道新幹線H5系40両については、定期検査（全般検査、台車検査）等において編成を分割して函館新幹線総合車両基地内を移動させることから、車両移動用の機械として入換動車を導入しました。



【入換動車】

北海道新幹線 新青森～新函館北斗間開業に伴う運行計画の概要について

2015年 9月16日  
北海道旅客鉄道株式会社  
東日本旅客鉄道株式会社

北海道新幹線新青森～新函館北斗間の開業に伴う運行計画について概要が決まりましたので、お知らせします。

◆北海道新幹線 新函館北斗開業について

- 開業日 2016年3月26日(土)
- 運転本数 13往復
  - ・はやぶさ(東京～新函館北斗間直通列車) 10往復
  - ・はやぶさ(仙台～新函館北斗間直通列車) 1往復
  - ・はやて(盛岡～新函館北斗間直通列車) 1往復
  - ・はやて(新青森～新函館北斗間運転列車) 1往復
- 編成 H5系・E5系 10両編成

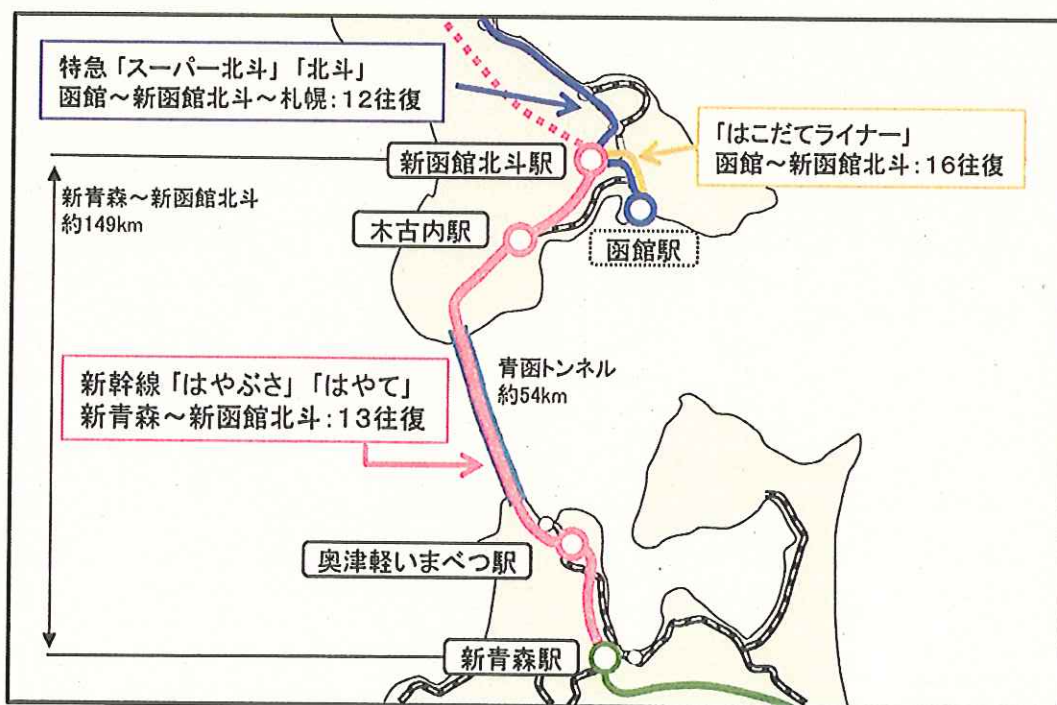
◆新幹線の運行計画等の詳細な内容につきましては、決定次第お知らせいたします。

◆在来線列車について

- 特急「スーパー北斗」「北斗」は12往復体系として、すべて新函館北斗駅に停車し、新幹線に合わせた利便性を確保します。
- 函館～新函館北斗間に新幹線アクセス用電車「はこだてライナー」(基本3両編成)を16往復設定し、すべての新幹線と接続を図ります。
- 新幹線開業に伴い、特急「スーパー白鳥」「白鳥」(新青森～函館間)、急行「はまなす」(青森～札幌間)、寝台特急「カシオペア」(上野～札幌間)の運転を取り止めます。

◆在来線の運行計画等の詳細な内容につきましては、決定次第お知らせいたします。

【北海道新幹線開業区間とアクセス列車】



## 北海道新幹線用車両について

- 北海道新幹線の新函館（仮称）開業にむけて、JR東日本のE5系をベースとした北海道新幹線用車両（H5系）を4編成（40両）製作します。
- 車両のデザインは、「北海道への旅の序章として、その先の旅への想いを奏でる～Prologue of the North Experience～」をコンセプトとし、E5系をベースに内外装の一部を変更します。

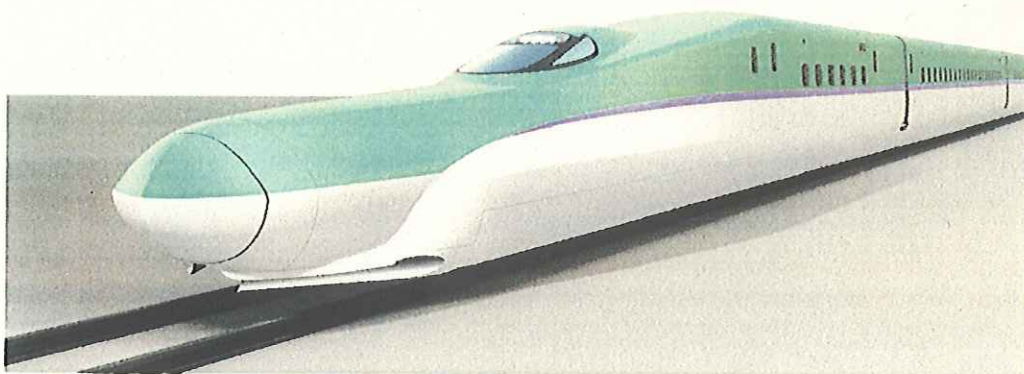
### 1. 車両の概要

H5系は東北新幹線への直通運転を考慮し、10両編成の車両構成や各種設備、320km/hで走行する性能などの基本仕様は、JR東日本のE5系と同じです。

なお、北海道新幹線の営業最高速度は260km/hです。（在来線との共用走行区間は当面140km/h）

### 2. 車両デザイン

先頭形状を含む車体形状はE5系と同じです。東北新幹線と共通したイメージを持たせるため、基本の色構成はE5系をベースとしますが、帯の色は、ライラックやルピナス、ラベンダーなどを想起させる紫色（彩香（さいか）パープル）とします。また、内装の一部にも北海道独自のデザインを取り入れ、旅への期待感や高揚感を演出しました。



- 上部色「常盤（ときわ）グリーン」
- 下部色「飛雲（ひうん）ホワイト」
- 車体中央の帯色「彩香（さいか）パープル」

### 3. 車両の落成時期

平成26年秋に第一編成が落成する予定です。

【別紙】

## 北海道新幹線用車両(H5系)の概要



F:普通車 G:グリーン車 GC:グランクラス  
 ○ ○:付随車 ● ●:電動車

編成	10両
営業最高速度	320km/h ただし、北海道新幹線区間は260km/h（在来線との共用走行区間は当面140km/h）
定員	731名（グランクラス：18名 グリーン車：55名 普通車：658名）
シートピッチ	グランクラス：1,300mm グリーン車：1,160mm 普通車：1,040mm
サービス	<input type="checkbox"/> 乗り心地の向上・・・全車フルアクティブサスペンション、車体傾斜装置（最大1.5°傾斜） <input type="checkbox"/> 電源コンセントの設置・・・グランクラス：全席、グリーン車：全席、普通車：窓側座席および客室端部
バリアフリー設備	改良型ハンドル形電動車いす対応の大型洋式トイレおよび多目的室
セキュリティ	<input type="checkbox"/> 対話型非常通報装置（客室内及びトイレ内）の設置 <input type="checkbox"/> 防犯カメラ（客室、デッキ部）の設置



グランクラス客室イメージ

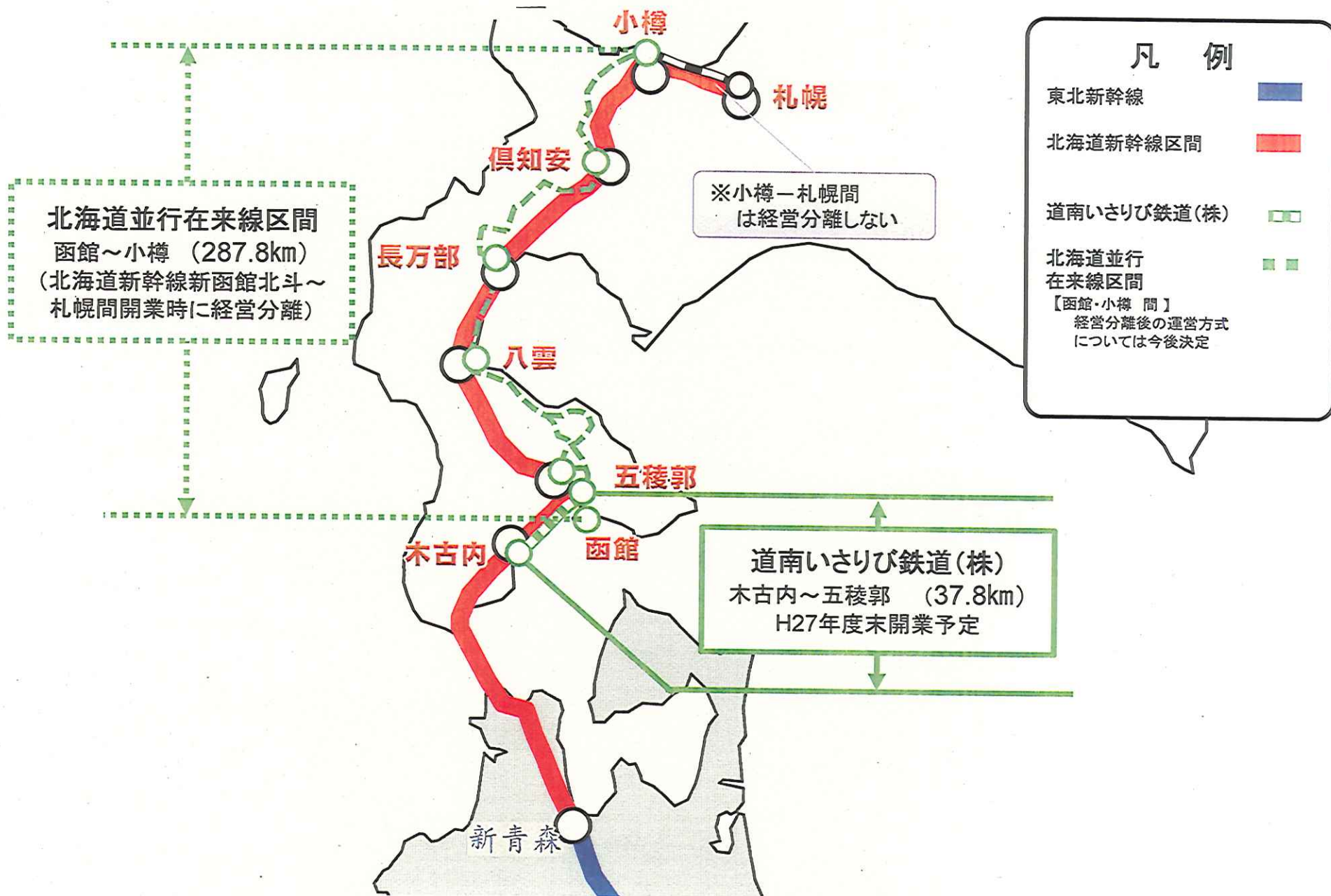


グリーン車客室イメージ



普通車客室イメージ

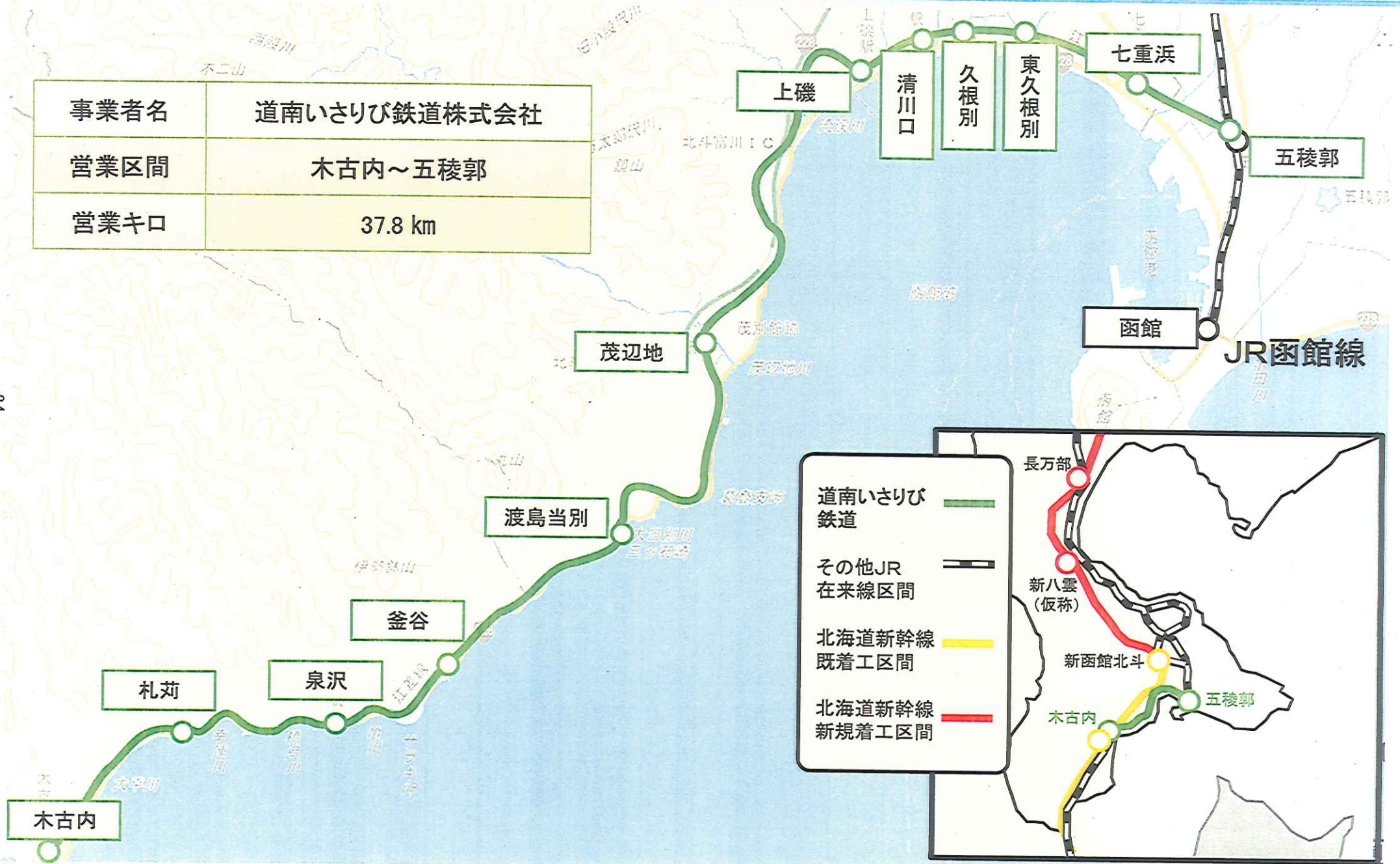
# 北海道新幹線の並行在来線区間





# 道南いさりび鉄道路線図

事業者名	道南いさりび鉄道株式会社
営業区間	木古内～五稜郭
営業キロ	37.8 km



- 道南いさりび鉄道
- その他JR在来線区間
- 北海道新幹線既着工区間
- 北海道新幹線新規着工区間

